

## 目次

第一章	はじめに	1
第二章	事案の概要	2
第三章	原審の判断	4
1.	権利侵害について	4
(1)	特許権との抵触の有無	4
(2)	公知技術の抗弁	5
2.	損害賠償責任について	5
3.	信義誠実の原則について	6
4.	賠償請求額の変更について	6
5.	侵害行為の中止について	6
第四章	上訴審における争点	7
第五章	上訴審の判断	7
第六章	評釈	8
1.	公共の利益と特許権者の利益の均衡	8
(1)	差し止め請求権を制限した判決	9
(2)	本判決の意義	10
(3)	「差し止め請求権制限」の法的根拠	10
(4)	本判決に影響を与えたと思われる法律	11
(5)	「公共の利益」と「環境技術」	13
(6)	今後の動向	14
2.	技術移転契約における権利瑕疵担保条項の扱い	15
3.	その他の争点	16
第七章	判決の全文訳	17